

全国中学 将棋大会優勝



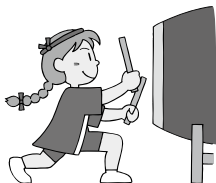
左から 岩瀬くん・中脇くん・山辺くん

8月17日、東京国際フォーラムで「文部科学大臣杯第7回小・中学校将棋団体戦」(主催：日本将棋連盟、産経新聞社)の決勝戦が行われ、北ノ川小学校出身の3人が出場し見事優勝しました。現在、^{なかわき}中脇隆志くん(3年)、^{いわせ}岩瀬晃人くん(2年)、^{やまべ}山辺晴海くん(2年)は、

北ノ川小学校で将棋を始め、同大会に何度も県代表校として出場していました。7月の西日本大会では京都など強豪校を破り初めて決勝大会に駒を進め、決勝戦では、宮城、愛媛を破り全国中学校の頂点に立ちました。3人とも小学生の時から四万十町内や四万十市の地域の大人たちに、駒の並べ方やマナーを教えてもらい、鍛えられて強くなりました。今後の活躍にも期待したいと思います。

やったね!!

結太鼓



8月27日、東京・青山劇場で開催された「第10回東京国際和太鼓コンテスト」に四万十川とどろき結太鼓が出場し、組太鼓青少年の部で3位となる敢闘賞を受賞しました。全国から応募のある厳しいビデオ審査を通過し、今年で3回目の出場でした。



合同スポーツ大会



9月3日、大正体育館で、第1回四万十町連合婦人会・健康づくり婦人会・交通安全母の会・日赤奉仕団合同スポーツ大会が開催されました。これは互いの親睦を深め、スポーツを通して心と体の健康づくりをねらいとして行われたもので、スポーツクラブの協力も得て、和やかな雰囲気の大会となりました。

1位の十和支部には手づくり優勝旗と大正体育会から寄贈されたトロフィーが手渡されました。

- 1位 十和支部
- 2位 窪川支部
- 3位 大正支部

